

## 京都市動物園コレクションプラン 2019

コレクションプランとは、生物の保存、繁殖に取り組むために生物を選定、分類し、管理していく計画のことである。

京都市動物園のコレクションプランは、加盟している日本動物園水族館協会（JAZA）のコレクションプラン（JAZA collection plan, JCP）を参考に、本園のこれまでの取組や飼育状況を加味して作成しており、域外保全への貢献、教育的価値、学術的価値、展示効果を指標とする。

現在、すべての指標から本園が優先となる取組に位置付けているのは、ニシゴリラ、ツシマヤマネコ、アジアゾウ、グレビーシマウマ、イチモンジタナゴである。

その他の種についても、持続的な飼育展示を維持するために必要な取組や動物福祉に配慮した取組についても評価し、より良い飼育管理及び環境作りに取り組んでいくとともに、適正な展示種数及び個体数を検討する。

また、それらを実践していく中で、スペシャリストやジェネラリストなど、人員を適所に配置し、人材育成も同時に進め、飼育・繁殖技術の継承にも取り組んでいく。

### 繁殖計画の区分

◎積極的に繁殖を推進 ○繁殖を推進 △条件つきでの繁殖 ー繁殖させない

※累代の必要あり：今すぐではないが、今後次世代を残すために繁殖させる必要がある

### 飼育動物種の区分について

血統登録：飼育個体の血統を管理するための登録台帳

CITES：ワシントン条約（附属書I）

国内：国内希少野生動物（絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律）

国際：国際希少野生動物（絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律）

天然：天然記念物

JCP：JAZAコレクションプランのこと。以下の4つのカテゴリーに分類されている。

J SMP(管理種)93種、J SB(登録種)74種、維持種119種、調査種24種

### 日本動物園水族館協会での京都市動物園担当

- ・理事
- ・安全対策委員会 安全対策部 部長
- ・生物多様性委員会 保全戦略部 部員（ツシマヤマネコ）
- ・総務委員会 栄養部 部員
- ・教育普及委員会 学術研究部 部員
- ・教育普及委員会 教育研修部 部員
- ・グレビーシマウマ 計画管理者
- ・ハウシャガメ 計画管理者
- ・ニシゴリラ 専門技術員
- ・チンパンジー 専門技術員
- ・アムールトラ 専門技術員
- ・キリン 専門技術員

## 短期目標・予定

### 繁殖

- ・哺乳類 テンジクネズミ (妊娠中), チンパンジー (交尾確認),  
レッサーパンダ (交尾確認), フェネック (交尾確認),  
ツシマヤマネコ, ジャガー, グレビーシマウマ, ケープハイラックス,  
インドオオコウモリ  
ニホンリス, ムササビ (交尾様行動あり), カイウサギ
- ・鳥類 フラミンゴ, シロフクロウ (2018年産卵・無精),  
フンボルトペンギン (産卵あり)
- ・爬虫類 クロコブチズガメ
- ・魚類 イチモンジタナゴ

### 導入

- ・ヨシガモ 2ペア (井の頭から 2/19 導入)
- ・ケヅメリクガメの導入 (いしかわ動物園より) 2019年春
- ・テンジクネズミ (譲渡・購入調査中)
- ・ボタンインコ・コザクラインコ (購入調整) 2019年夏,  
アフリカの草原・ホロホロチョウ舎北室で飼育展示
- ・ヨーロッパオオヤマネコ (メス)  
EAZA studbook keeper of Eurasian lynx  
Vet.Jochen Lengger (ドイツ・シュウェリン動物園)  
2020年導入に向けて調整中 (個体, 輸送予算等)
- ・カモ類・ホオジロエボシドリの導入調査 (フランス・パリ動物園)
- ・アナホリフクロウ オスの導入調査
- ・スローロリス メスの導入調査 (オス搬出後)
- ・ナマケモノの導入調査

### 搬出

- ・アムールトラ オス (オク) 到津の森公園 (調整中)
- ・グレビーシマウマ オス (ミント) 野毛山動物園 (調整中)
- ・スローロリス オス (搬出先調整)
- ・マンドリルの搬出 (計画管理者と調整中)
- ・ヤブイヌの搬出 (神戸どうぶつ王国 オス 2, 平川動物公園 メス 1)
- ・ブラジルバクの搬出先調査 (見つければ繁殖へ)
- ・ミーアキャットの搬出先調査 (見つければ繁殖へ)

### 連携事業

- ・京都大学野生動物研究センター(WRC)との連携
- ・(公財) 山階鳥類研究所との連携
- ・4園館連携「きょうと☆いのちかがやく博物館」
- ・京都精華大学と連携協力に関する協定

## その他

- ・ Species360 への加盟  
90 か国, 1000 以上の動物園水族館が加盟する世界的情報共有システム (飼育管理・  
個体群管理・動物医療・動物福祉・教育等)
- ・ 環境省「認定希少種保全動植物園等」の申請 (平成 30 年 6 月制度開始)  
国内 5 種, 国際 20 種 (平成 30 年度内の認定を目指す)  
(他園, 認定例)  
平成 30 年 9 月 13 日 株式会社江ノ島マリンコーポレーション 国内 3 種, 国際 5 種  
平成 30 年 9 月 13 日 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社 国内 5 種, 国際 8 種  
平成 30 年 12 月 17 日 大阪市立大学理学部附属植物園 国内 2 種, 国際 1 種
- ・ 第 14 回国際環境エンリッチメント会議 (2019/6/22-26)
- ・ 第 25 回国際博物館会議 (ICOM) 京都大会 (2019/9/1-7)
- ・ 日本 DNA 多型学会第 28 回学術集会 11/27
- ・ 全国両生爬虫類会議 12 月調整中

## 検討

- ・ ライオンの飼育及びもうじゅうワールドの展示について
- ・ ゴリラ ゲンタロウの今後の飼育管理の方向性について (計画推進会議で協議)
- ・ ゾウ舎の準間接施設への改修及びトレーニングについて
- ・ イチモンジタナゴ 域内保全設備の整備
- ・ 新たな「京都市動物園構想」の策定

## 中長期目標

- ・ ゾウの繁殖プロジェクト 繁殖, 生息地保全
- ・ 守れ! イチモンジタナゴプロジェクト 野生再導入
- ・ ニシゴリラの繁殖 (四世代にわたる繁殖)
- ・ ツシマヤマネコの保護増殖事業 繁殖, やまねこ博覧会, 生息地保全
- ・ サルワールドの整備 (類人猿舎, サル島)
- ・ 開園 120 周年記念事業 (2023 年) ※京都ケルン姉妹都市提携 60 周年